

港北区内の火災・救急状況について

港北区区連会議資料
令和7年6月20日
港北消防署

火災情報

令和7年5月31日現在

港 北 区 内				
火 災 発 生 状 況				
年 別	令和7年	令和6年	増△減	
件 数	37	28	9	
火災種別	建 物	26	24	2
	林 野	0	0	0
	車 両	3	2	1
	船 舶	0	0	0
	航 空 機	0	0	0
	そ の 他	8	2	6
損 害	焼損床面積	381	54	327
	死 者	2	3	△ 1
	焼死等	1	3	△ 2
	放火自殺	1	0	1
	負 傷 者	10	6	4

横 浜 市 内				
火 災 発 生 状 況				
年 別	令和7年	令和6年	増△減	
件 数	349	283	66	
火災種別	建 物	224	200	24
	林 野	0	0	0
	車 両	20	26	△ 6
	船 舶	0	0	0
	航 空 機	0	0	0
	そ の 他	105	57	48
損 害	焼損床面積	2,586	3,181	△ 595
	死 者	13	16	△ 3
	焼死等	11	15	△ 4
	放火自殺	2	1	1
	負 傷 者	51	56	△ 5

主 な 出 火 原 因				
	年別	令和7年	令和6年	増△減
1	こんろ	10	4	6
2	放火(疑い含む)	8	3	5
3	電気機器	4	3	1
4	たばこ	3	3	0
5	配線器具	1	0	1

主 な 出 火 原 因				
	年別	令和7年	令和6年	増△減
1	放火(疑い含む)	71	40	31
2	たばこ	62	49	13
3	こんろ	41	37	4
4	電気機器	30	28	2
5	配線器具	16	13	3

港北区連合町内会別火災発生状況		
合 計	37	
日吉地区連合町内会	4	
綱島地区連合自治会	1	
大曽根自治連合会	2	
樽町連合町内会	0	
菊名地区連合町内会	7	
師岡地区連合町内会	1	
大倉山地区連合町会	3	
篠原地区連合自治会	2	
城郷地区連合町内会	5	
新羽町連合町内会	1	
新吉田連合町内会	4	
新吉田あすなろ連合町内会	2	
高田町連合町内会	2	
その他	3	

行政区別火災発生状況			
年 別	令和7年	令和6年	増△減
合 計	349	283	66
鶴見	28	17	11
神奈川	19	19	0
西	9	14	△ 5
中	41	41	0
南	21	17	4
港南	13	11	2
保土ヶ谷	17	13	4
旭	19	15	4
磯子	19	8	11
金沢	20	19	1
港北	37	28	9
緑	18	9	9
青葉	20	12	8
都筑	18	6	12
戸塚	23	21	2
栄	5	9	△ 4
泉	14	17	△ 3
瀬谷	8	7	1

消防団分団担当地区別火災発生状況		
合 計	37	
第一分団	7	
第二分団	4	
第三分団	10	
第四分団	3	
第五分団	4	
第六分団	8	
第七分団	1	

※本年数値は速報値であり、確定値ではありません。



救急情報

令和7年5月31日現在

港北区内救急状況			
年 別	令和7年	令和6年	増△減
件 数	8,112	8,163	△ 51
急 病	5,739	5,804	△ 65
一般負傷	1,438	1,482	△ 44
交通事故	254	267	△ 13
その他	681	610	71

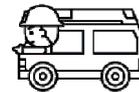
横浜市内救急状況			
年 別	令和7年	令和6年	増△減
件 数	100,689	103,047	△ 2,358
急 病	70,425	72,615	△ 2,190
一般負傷	18,403	19,025	△ 622
交通事故	3,508	3,626	△ 118
その他	8,353	7,781	572

行政区別救急状況			
年 別	令和7年	令和6年	増△減
鶴見	7,414	7,486	△ 72
神奈川	6,318	6,394	△ 76
西	4,382	4,263	119
中	7,179	7,367	△ 188
南	6,333	6,169	164
港南	6,151	6,241	△ 90
保土ヶ谷	5,163	5,613	△ 450
旭	6,501	6,916	△ 415
磯子	4,467	4,723	△ 256
金沢	5,396	5,457	△ 61
港北	8,112	8,163	△ 51
緑	4,589	4,781	△ 192
青葉	6,341	6,291	50
都筑	4,355	4,441	△ 86
戸塚	7,282	7,612	△ 330
栄	3,230	3,304	△ 74
泉	4,154	4,231	△ 77
瀬谷	3,302	3,573	△ 271
市外	17	22	△ 5

※本年数値は速報値であり、確定値ではありません。



救える命を救いたい!
考えてみましょう…救急車の利用



2025年度全国統一防火標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

暑さを避けよう!



こまめに水分補給しよう!



バランスのよい食事を心がけよう!



熱中症から

身を守るう!

子ども・高齢者は特に注意が必要です!



「熱中症特別警戒アラート」発表時は特に注意が必要です!

気温が特に著しく高くなることにより熱中症による重大な健康被害が生ずるおそれのある場合に「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。

熱中症特別警戒アラートの発表地域では、自発的な熱中症予防行動を積極的に行うとともに、家族や周囲の方々への見守りや声かけなどを行いましょう!

FDMA
住民とともに

総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

救急車を呼ぶタイミング

応答がおかしい時は

119



熱中症に関する情報はこちら!





近年、夏は厳しい暑さが続いており、令和5年度に横浜市内で熱中症が疑われる症状で救急搬送された方は、1,400名いました。
 これからの季節は熱中症にならないよう日頃から気をつけましょう。

【参考】救急搬送された1,400名のうち、535名が入院を必要とする中等症以上でした。
 特に高齢者は、命の危険に関する重篤で救急搬送されている傾向にあります。

応急処置

- エアコンのきいた室内または日陰で風通しのよい場所で安静にしましょう。
- 衣服を脱いで熱を逃がす、水を浴びる、風を送る、氷のうで冷やす等により、体温を下げる工夫をしましょう。
- 水分・塩分を補給しましょう。
 (おう吐の際は、誤嚥の危険があるため、無理な摂取は控えましょう。)

救急車を呼ぶか迷ったときは

横浜市救急相談センター
 (年中無休・24時間対応)
 #7119
 ダイヤル回線・IP電話からはこちら
 045-232-7119

横浜市救急受診ガイド
 パソコンやスマートフォンで、急な病気やけがの緊急性を確認できます。

横浜市救急受診ガイド

検索

